

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	権利擁護に関する制度の理解と活用	権利擁護制度とは？かみ砕いた内容を職員が理解でき利用者家族に説明できるレベルになる。	後見人制度を熟知している方からの講義を受け小さな疑問も質問でき理解が深まる。	12ヶ月
2	5	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束の定義をしっかりと理解し利用者がなぜそういう行動をするのか思いを汲み取り対応できる。	職員全員がアセスメントを行う事ができ事例を用いて学び解決策を見いだせる力ができる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。